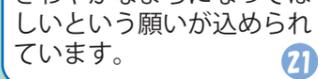


**わやか通り**  
新川崎駅と鹿島田駅を結ぶ通りです。通りの愛称は、地域の住民でつけました。さわやかなまちになってほしいという願いが込められています。



**満天神社**  
竜宮城みたいな神社です。



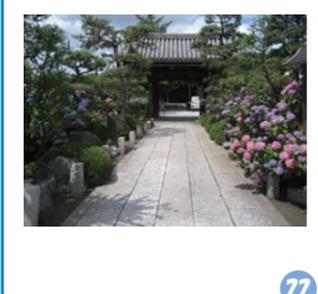
**かしまだ駅前商店街**  
鹿島田駅前のにぎやかな商店街です。大規模な商業施設から個人商店までさまざまなお店が並ぶ商店街です。一つ奥に入ると昔懐かしい感じのする路地になります。以前は操車場の職員のための食堂、飲屋が多くありました。



**家庭菜園**  
美味しそうなお庭です。



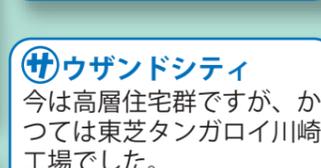
**浄蓮寺**  
浄蓮寺に水戸光圀公（黄門様）の御朱印が届いたことで寺の家紋が三つ葉葵（徳川家の紋）になりました。鹿島田にある朱印橋は、浄蓮寺に御朱印が届けられた際に通ったため朱印橋という名になったそうです。6月になるとアジサイがきれいに咲き、名所になっています。



**路地**  
なぜか中木のある路地。



**昭和の面影が残る路地空間です。**



**パークシティ新川崎**  
高層オフィスビルと大規模な住宅開発です。オープンスペースが広く緑が多いことから良好なオフィス環境、住環境になっています。1980年代前半頃までは、日立製作所の川崎工場でした。



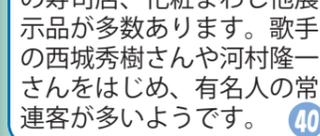
**路地空間**  
緑豊かな路地空間。



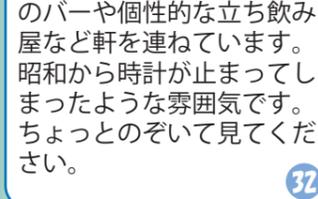
**ウザンドシティ**  
今は高層住宅群ですが、かつては東芝タンガロイ川崎工場でした。



**都艦**  
第48代横綱大鵬関ゆかりの寿司店、化粧まわし他展示品が多数あります。歌手の西城秀樹さんや河村隆一さんをはじめ、有名人の常連客が多いようです。



**西口マーケット**  
古い建物ですが、若者向けのバーや個性的な立ち飲み屋など軒を連ねています。昭和から時計が止まってしまったような雰囲気です。ちょっとのぞいてみてください。



# かしまだ

## 再発見マップ

普段何気なく過ごしている鹿島田ですが、すてきなまちの資源や深い歴史がたくさんあります。このマップを片手に改めて鹿島田のまちを再発見してください。



**看板**  
レトロな看板がおしゃれなコインランドリー。



**葡萄棚**  
見事な葡萄棚のあるおうち。



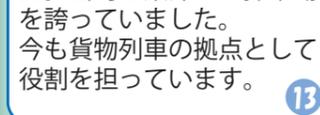
**キウイ棚**  
京浜園芸のキウイ棚も、見事です。



**屋さん**  
わらじも売っています。



**鶴見信号場**  
かつては新鶴見操車場といわれ、京浜工業地帯と内陸部を結ぶ重要な結節点でした。当時は東洋一の操車場を誇っていました。今も貨物列車の拠点として役割を担っています。



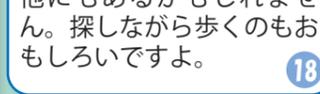
**二ヶ領用水**  
江戸時代に当時の土木技術を駆使してつくられた農業用水です。川崎市には編み目のように張り巡らされており、当時の川崎の田園風景が思い浮かべられます。



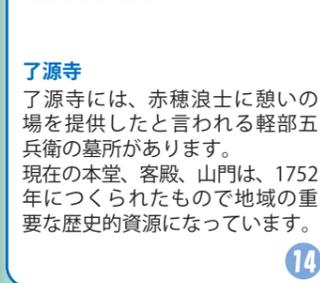
**見ヶ崎公園**  
夢見ヶ崎公園は、幸区のシンボルであり、東側が公園に、西側が動物園になっています。“夢見ヶ崎”の地名は、江戸城を築城した太田道灌が『一羽の白い鷺が私の兜を掴んで南西の地へ持って行ってしまった』という夢を見て不吉だと感じ、築城を断念し、兜を南西の土地に埋めたことが由来と言われています。



**水路跡**  
この地域をはじめ川崎市内には、無数の水路跡や暗渠がみられます。これは二ヶ領用水から農業用水を各田圃に引き込むものです。他にもあるかもしれません。探しながら歩くのもおもしろいですよ。



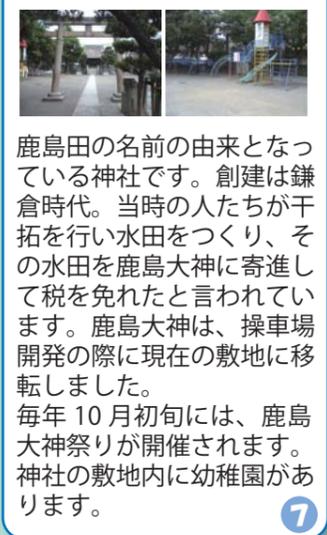
**了源寺**  
了源寺には、赤穂浪士に憩いの場を提供したと言われる軽部五兵衛の墓所があります。現在の本堂、客殿、山門は、1752年につくられたもので地域の重要な歴史的資源になっています。



**歩道**  
現在は埋め立てられて、遊歩道になっています。

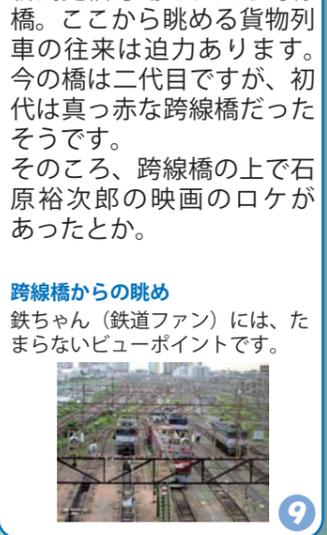


**鹿島大神社・鹿島田幼稚園**  
鹿島田の名前の由来となっている神社です。創建は鎌倉時代。当時の人たちが干拓を行い水田をつくり、その水田を鹿島大神に寄進して税を免れたと言われていました。鹿島大神は、操車場開発の際に現在の敷地に移転しました。毎年10月初旬には、鹿島大神祭りが開催されます。神社の敷地内に幼稚園があります。



**鹿島田跨線橋**  
新鶴見信号場をわたる跨線橋。ここから眺める貨物列車の往来は迫力あります。今の橋は二代目ですが、初代は真っ赤な跨線橋だったそうです。そのころ、跨線橋の上で石原裕次郎の映画のロケがあったとか。

**跨線橋からの眺め**  
鉄ちゃん（鉄道ファン）には、たまらないビューポイントです。



## 鹿島田ってどんなところ？

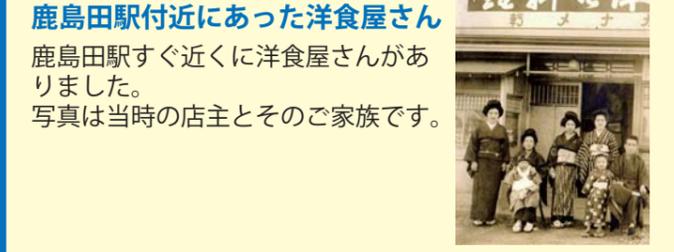
**かつてあった鹿島田小学校**  
このマップの範囲ではありませんが、かつて「鹿島田小学校」がありました。現在の日吉中学校あたりであったそうです。明治11年に鹿島田、苅宿、北加瀬、3村組合による尋常小学校として創立されました。大正14年に北加瀬は、住吉村から日吉村へ編入したため、昭和7年に鹿島田小学校と南加瀬小学校と合併し、現在の日吉小学校になりました。写真は、当時の記念写真です。



**鹿島田駅**  
鹿島田駅は、昭和2年に南武線開通と併せて鹿島田停留所として開業しました。計画時には、今より平間駅寄りにあったのですが、当時の地主さんが、この周辺の発展のために鉄道会社に土地を寄付して現在の場所に鹿島田駅ができたそうです。開業当時は、駅の利用者が少なかったため、近くに家を建てた人には、無料バスなどを配布して利用者を増やしたということです。写真は、昭和50年ごろの鹿島田駅です。



**鹿島田駅付近にあった洋食屋さん**  
鹿島田駅すぐ近くに洋食屋さんがありました。写真は当時の店主とご家族です。



**鹿島田駅前空き地で開催されるイベント**  
JR鹿島田駅前、普段は空き地ですが、年に数回、地元の商店街や町内会にイベント会場として使われています。過去には、「フリーマーケット」や「HAPPY かしまだ『音』イベント」として盛大な音楽会が開催されました。

